

平成29年 建設委員会（8月10日）  
建設部 提出資料

建設委員会

【所管関係】

○ 建設政策課	7月22日からの大雨による被害状況等について	・・・	1
○ 都市計画課	7月22日からの大雨による被害状況等について	・・・	2
○ 下水道課	7月22日からの大雨による被害状況等について	・・・	4
○ 道路課	7月22日からの大雨による被害状況等について	・・・	6
○ 河川砂防課	7月22日からの大雨による被害状況等について	・・・	10
○ 港湾空港課	7月22日からの大雨による被害状況等について	・・・	12
○ 建築住宅課	7月22日からの大雨による被害状況等について	・・・	14



## 7月22日からの大雨による被害状況等について

平成29年8月10日  
建設政策課

### 1 土木施設の被害状況について

#### 【土木施設の被害報告額】

(単位：千円)

種別	県管理分		市町村管理分		合 計		備 考
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	
河川 砂防	219	7,370,000	175	2,430,000	394	9,800,000	芋川など 159河川
道路	50	1,350,000	178	2,160,000	228	3,510,000	国道105号など 142路線
下水道	2	2,500	1	20,000	3	22,500	臨海処理区ポンプ場 など2施設
公園	2	29,700	10	90,200	12	119,900	県立中央公園 など12公園
空港	5	55,000	—	—	5	55,000	秋田空港、 大館能代空港
その他	1	12,500	—	—	1	12,500	南ヶ丘ニュータウン
合計	279	8,819,700	364	4,700,200	643	13,519,900	

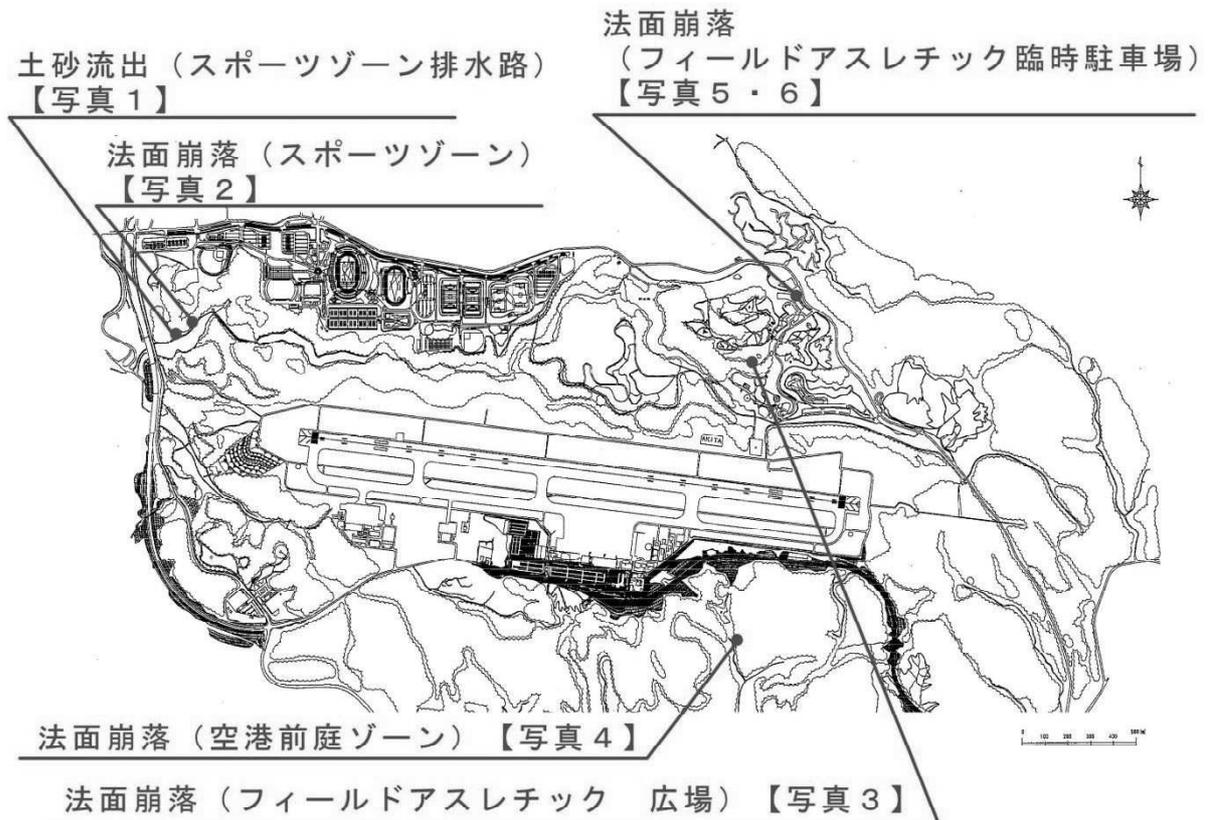
(平成29年8月9日現在)

# 7月22日からの大雨による被害状況等について

平成29年8月10日  
都市計画課

## 1 被災状況について

- ・ 県立中央公園において、法面崩落4箇所、土砂流出1箇所が発生
- ・ 県立北欧の杜公園において、園路のアスファルト舗装破損1箇所が発生



県立中央公園被災箇所図



写真1 スポーツゾーン排水路  
土砂流出状況



写真2 スポーツゾーン  
法面崩落状況



写真3 フィールドアスレチック広場  
法面崩落状況

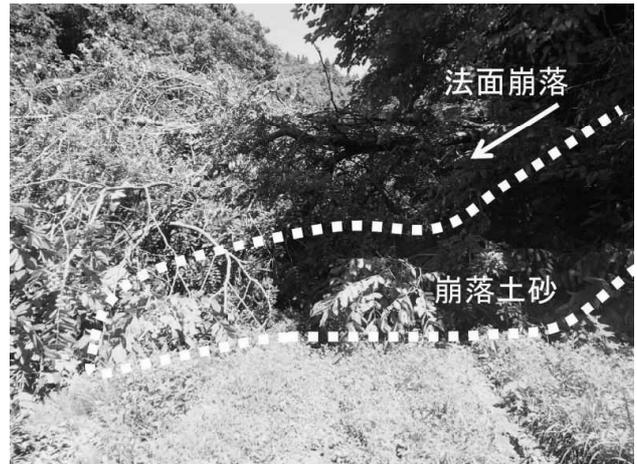


写真4 空港前庭ゾーン  
法面崩落状況

## 2 応急復旧の状況について

- ・農道や用水路へ崩落・流出した土砂は撤去済み
- ・園路等へ影響のない箇所はブルーシートで応急処置を実施



写真5 フィールドアスレチック  
臨時駐車場法面崩落状況



写真6 ブルーシートによる応急処置  
状況

## 3 今後の対応方針について

- ・県立中央公園スポーツゾーン排水路の土砂流出については、8月補正予算（県単公園事業）による対応を検討中
- ・それ以外は県単災害復旧事業による対応を検討中

# 7月22日からの大雨による被害状況等について

平成29年8月10日

下水道課

## 1 被災状況について

秋田湾・雄物川流域下水道（臨海処理区）雄和幹線の中継ポンプ場2施設が、雄物川の増水により浸水したため送水を停止

- 送水停止：仁助中継ポンプ場 23日（日）8時40分  
平沢中継ポンプ場 23日（日）7時22分

## 2 応急復旧の状況について

浸水した動力制御盤等をブロワで強制乾燥させ、ポンプの正常動作を確認後、汚水の送水を再開

- 仮復旧完了：仁助中継ポンプ場 24日（月）12時13分  
平沢中継ポンプ場 24日（月）22時10分

## 3 今後の対応方針について

- ・将来的な動作不良を回避するため、8月中旬を目処に浸水した機器を交換
- ・浸水対策については、来年度からのポンプ更新工事に併せて実施する予定

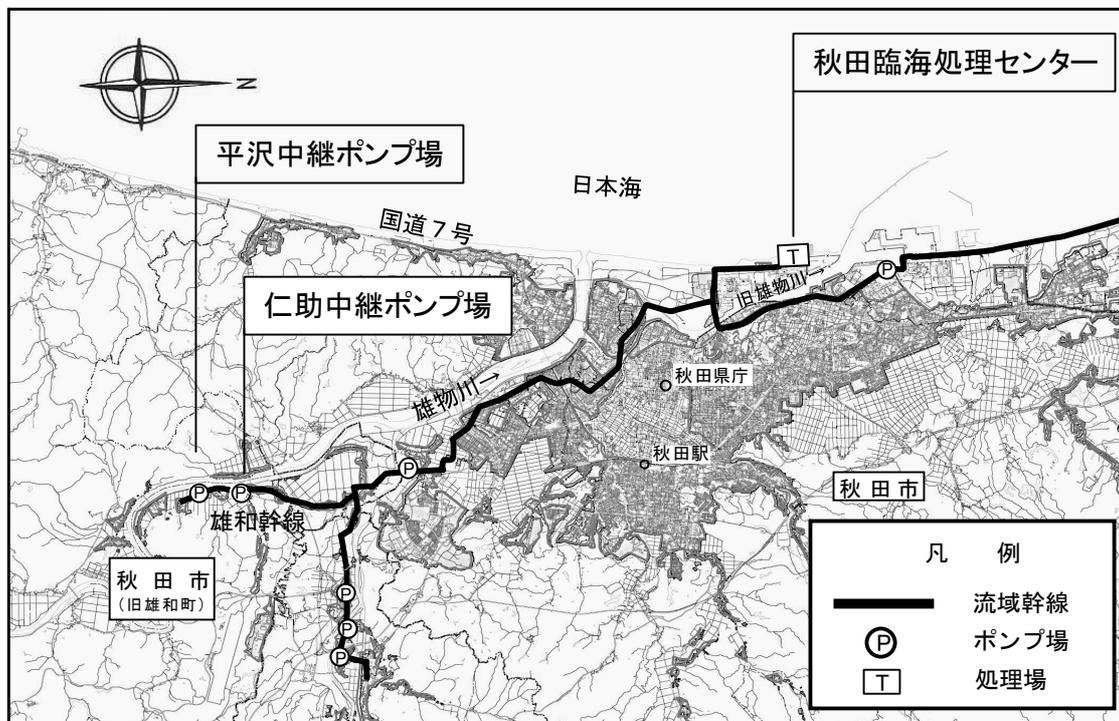
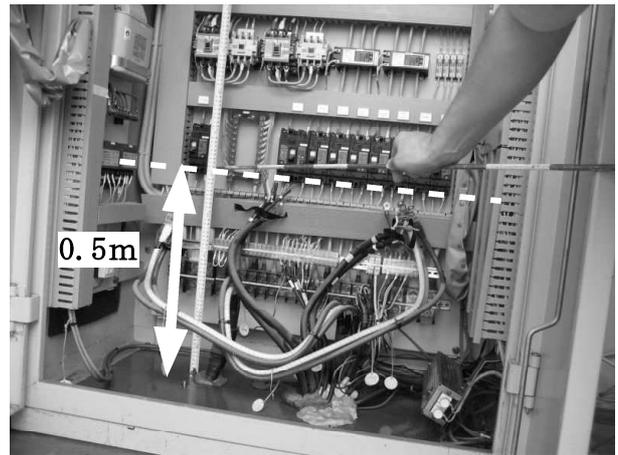


図1 被災ポンプ場位置図（臨海処理区）



(7月23日14時撮影)

写真1 秋田湾・雄物川流域下水道（臨海処理区）仁助中継ポンプ場

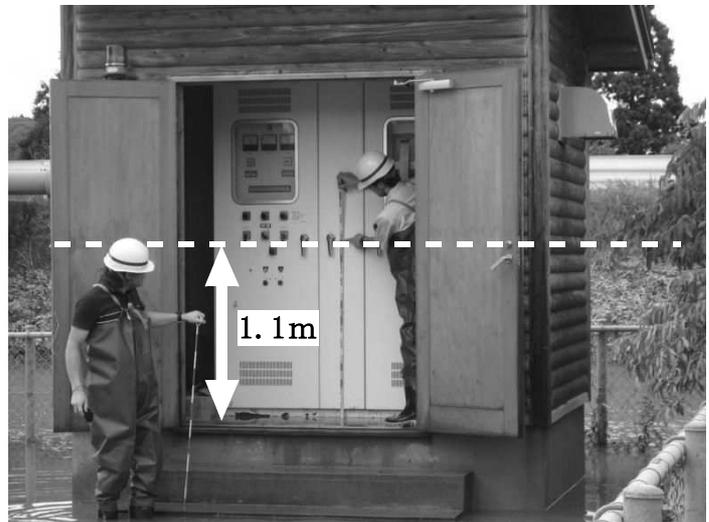


※動力制御盤は0.5m浸水（指示部）



(7月23日14時撮影)

写真2 秋田湾・雄物川流域下水道（臨海処理区）平沢中継ポンプ場



※動力制御盤は1.1m浸水（指示部）

# 7月22日からの大雨による被害状況等について

平成29年8月10日  
道 路 課

## 1 道路の通行規制状況について

### (1) 高速道路の全面通行止め区間

- ・東北自動車道(鹿角八幡平 I C～碓ヶ関 I C) [大雨による通行規制]  
7月22日 10:30から随時規制開始 ⇒ 22日 17:00までに全線規制解除
- ・秋田自動車道(横手 I C～秋田南 I C) [大雨による通行規制]  
7月22日 13:15から随時規制開始 ⇒ 23日 19:00までに全線規制解除
- ・日本海沿岸東北自動車道(象潟 I C～河辺 J C T) [大雨による通行規制、土砂流出]  
7月22日 13:15から随時規制開始 ⇒ 23日 17:30までに全線規制解除
- ・東北中央自動車道(三関 I C～十文字 I C) [大雨による通行規制]  
7月23日 9:40から随時規制開始 ⇒ 23日 19:00までに全線規制解除

### (2) 国管理道路の全面通行止め区間

- ・国道13号(秋田市仁井田～卸町) [道路冠水]  
7月23日 9:40～24日 16:00 ほか3箇所で一時的全面通行止め
- ・国道46号(仙北市田沢湖生保内～岩手県雫石町) [法面崩落]  
7月23日 6:00～23日 17:00 ほか1箇所で一時的全面通行止め

### (3) 県管理道路(8月9日現在)

- ・全面通行止め 6路線 6箇所(最大22路線27箇所)
- ・片側交互通行 13路線16箇所
- ・規制解除 26路線29箇所

## 2 応急対策の実施状況について

豪雨災害の発生以降、県管理道路においては、以下の優先順位の下、緊急的な応急対策や迂回路の確保により、7月31日をもってこれら優先路線の通行を確保

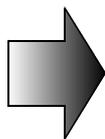
### (1) 災害発生時における人命の安全を確保する路線(孤立集落の解消) ※7/25解消

- ・国道105号(松本地区)、国道341号(玉川温泉)
- ・横手大森大内線(大森町上溝～坂部)

○ 応急対策の状況：国道341号(玉川温泉)



鹿角市八幡平地内



(23日16時現在)

## (2) 緊急輸送を円滑かつ確実に実施する路線（主要な防災拠点等の連絡）

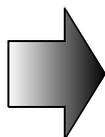
- ・国道105号（由利本荘市軽井沢～大仙市南外ほか2箇所）、  
国道282号（鹿角市八幡平）、国道285号（五城目町富津内）、  
国道341号（大仙市協和下淀川ほか1箇所）
- ・秋田御所野雄和線（秋田市雄和椿川）、秋田天王線（秋田市浜田）、  
秋田空港東線（秋田市雄和椿川）、雄和協和線（秋田空港東線～国道341号間）

### ○ 応急対策の状況

#### ① 国道285号（五城目町富津内）



大台トンネル上小阿仁村側

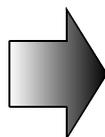


(28日16時現在)

#### ② 秋田御所野雄和線（秋田市雄和椿川）※通称「あきたびライン」



秋田空港付近



(29日10時現在)

## (3) 県内の主要観光地を接続する路線

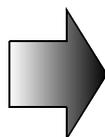
- ・国道341号（玉川温泉 ※再掲）
- ・田沢湖西木線（仙北市西木町桧木内）、相内潟野線（同左）

### ○ 応急対策の状況

#### ① 田沢湖西木線（仙北市西木町桧木内）



田沢湖御座石神社付近



(31日15時現在)

(4) 大きな迂回が発生し、通勤・通学等に影響をおよぼす路線

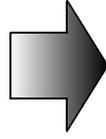
- ・国道341号（秋田市雄和女米木） ・秋田御所野雄和線（秋田市雄和種沢）

○ 応急対策の状況

① 秋田御所野雄和線（秋田市雄和種沢）



雄和種沢地内



(27日19時現在)

3 全面通行止め箇所等における今後の対策方針について

全面通行止め箇所（6路線6箇所）の早期解除に向けて、引き続き、応急対策を進めるとともに、片側交互通行区間（13路線16箇所）などの応急対策済み箇所を含め、災害復旧事業等による迅速な本復旧を実施予定

○ 全面通行止め箇所の現状および対策方針

現状および対策方針は以下のとおりであり、**災害復旧事業で本復旧予定**

	路線名	箇所	原因事象	現状および対策方針
30	比内森吉線	比内町～森吉	土砂崩落 路肩欠壊	・9月末、片側交互通行で解除予定
32	国道341号	雄和女米木～ 岩城滝俣	土砂崩落 道路欠壊	・土砂撤去作業中
33	雄和岩城線	雄和相川～岩城	道路欠壊	・迂回路（仮設道路）設置済み
10	淀川北野目線	協和下淀川	土砂崩落 倒木	・土砂および倒木撤去作業中
44	横手東由利線	雄物川町二井山	土砂流出	・普通車片側交互通行（迂回路有）
16	外山落合線	山内大松川	土砂崩落等	・被災拡大防止作業中（迂回路有）



国道341号(雄和女米木):道路欠壊



淀川北野目線(協和下淀川):土砂崩落・倒木

【参考】 国道105号（矢立トンネル付近）の応急復旧状況

【由利側】

①



被災状況(7月23日(日) 8時頃)

②



復旧工事作業状況(7月27日(木) 13時頃)

③



復旧工事作業状況(7月29日(土) 18時頃)

④



7月31日(月)12時 全面通行止解除

【仙北側】

①



被災状況(7月23日(日) 7時頃)

②



復旧工事作業状況(7月26日(水) 17時頃)

③



復旧作業状況完了(7月29日(土) 17時頃)

④



7月31日(月)12時 全面通行止解除

# 7月22日からの大雨による被害状況等について

平成29年8月10日  
河川砂防課

## 1 降雨状況について

- ・梅雨前線が停滞し、暖かく湿った空気が流れ込んだため前線活動が活発化
- ・22日未明から雨が降り、由利本荘市北部付近（図中○）で、22日20:00までの1時間に約100mmの猛烈な雨が降ったと見られ、気象庁は記録的短時間大雨情報を発表

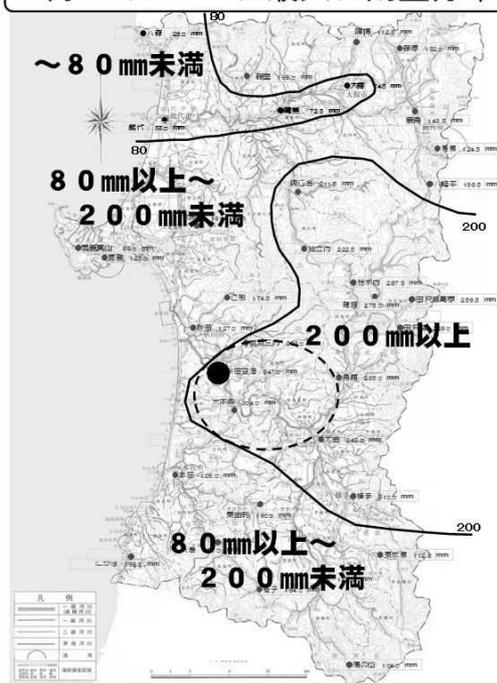
主な観測所の降水量(mm)

観測所	1時間降水量	24時間降水量
八幡平	33.0	152.0*
比立内	29.5	137.5*
藤里	61.5*	142.0
雄和	73.5*	187.0*
笹子	43.5*	148.5*
角館	35.0	155.0
横手	68.5*	262.0*
湯沢	19.5	70.0

\*観測史上最大

- ・県の観測所の秋田空港観測所では344mm/日を記録（図中●）

7月22日～23日最大日雨量分布



## 2 被害状況について

- ・県管理河川では芋川(由利本荘市)、福部内川(大仙市)など、26河川で氾濫を確認
- ・8月9日時点の県管理河川の増水による一般被害は、家屋損壊26戸（全壊2、半壊24）であり、内水を含む浸水家屋数は1,155戸（床上507、床下648）
- ・主な河川災害は河岸決壊で、土砂災害は法面崩落及び土砂流出（人的被害はなし）

## 3 応急復旧の状況について





#### 4 今後の対応方針について

- ・ 応急対策により被害拡大を防ぐとともに、9月下旬から10月下旬にかけて災害査定を予定しており、査定額決定後、順次復旧工事に着手
- ・ 河川改修や河道掘削（州ざらい）について、今回の出水状況を踏まえ、早期に効果が期待できる箇所から実施予定
- ・ 土砂災害箇所については、県単砂防事業（急傾斜地崩壊対策）等で対応予定

# 7月22日からの大雨による被害状況等について

平成29年8月10日  
港湾空港課

## 1 被災状況について

- ・秋田空港の法面崩落 2箇所（図1、写真1及び2）  
場周フェンス外側の法面及び進入灯柱付近の法面が豪雨により崩落
- ・大館能代空港の法面崩落 3箇所（図2、写真3）  
場周フェンス外側の法面が豪雨により崩落
- ・いずれの箇所も、空港の機能上大きな支障は無い
- ・なお、港湾施設の被害は無い

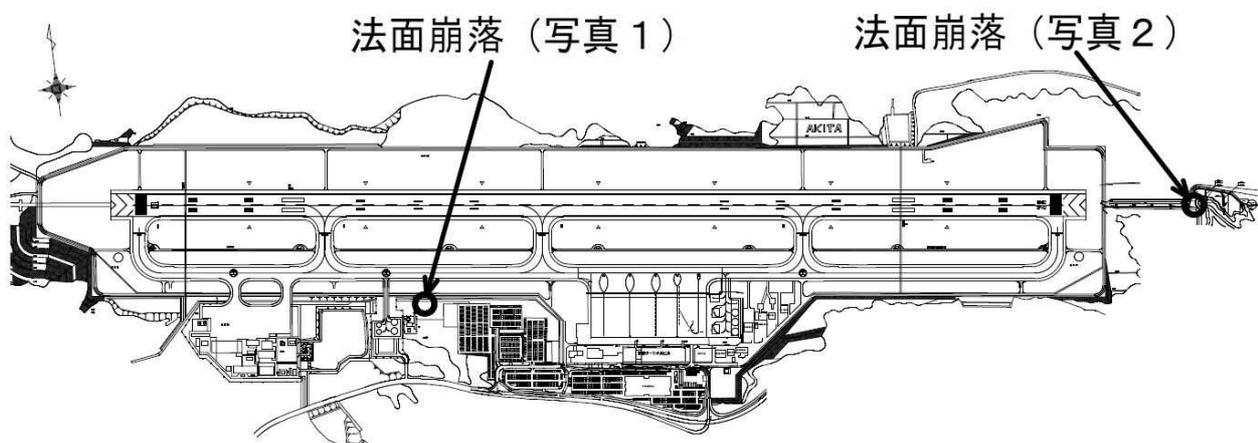


図1 秋田空港被災箇所位置図

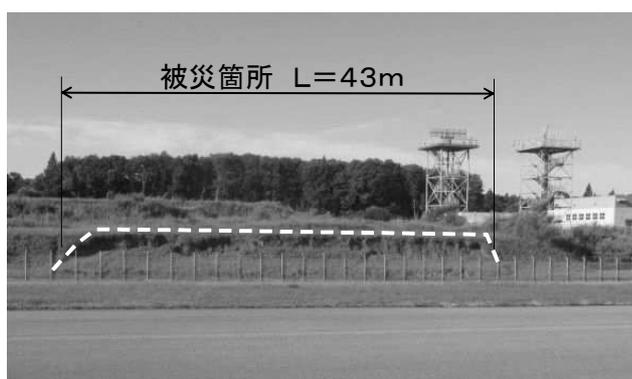


写真1 被災状況

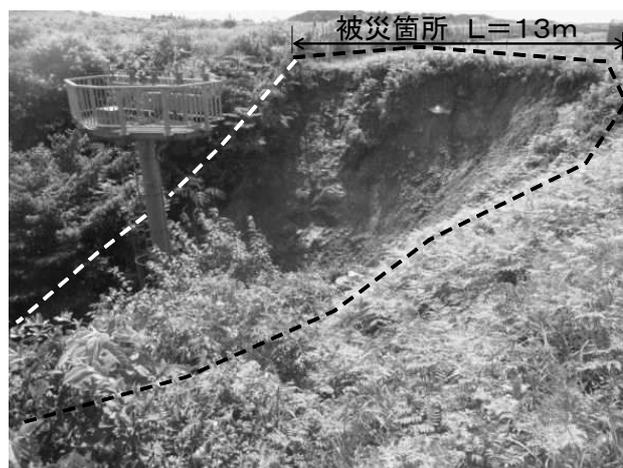


写真2 被災状況

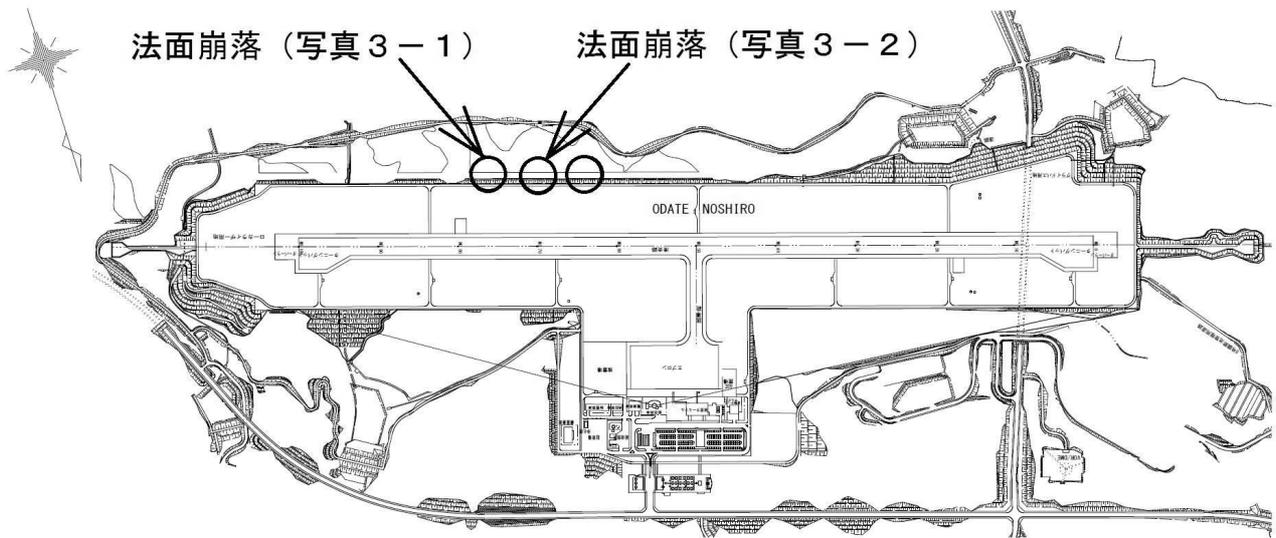


図2 大館能代空港被災箇所位置図



写真3-1 被災状況



写真3-2 被災状況

## 2 応急復旧の状況について

秋田空港及び大館能代空港ともに、被災確認後ブルーシートにより保護（写真4、5）



写真4 応急対応状況（秋田空港）



写真5 法面保護状況（大館能代空港）

## 3 今後の対応方針について

県単災害復旧事業による対応を検討中

# 7月22日からの大雨による被害状況等について

平成29年8月10日  
建築住宅課

## 1 被災状況について

- ・南ヶ丘ニュータウン北側法面（秋田県総合支援エリア「かがやきの丘」裏）の一部が崩落（1箇所、最大幅約15m、斜面長約25m）
- ・なお、この崩落による住宅地や他の団地施設等への支障は無い



北側法面崩落箇所



崩落部分上部

## 2 応急復旧の状況について

被災拡大防止のための応急措置（除草処理し、ブルーシートで保護）を実施



## 3 今後の対応方針について

県単災害復旧事業による対応を検討中

## 4 住宅リフォーム推進事業による支援について

### (1) 概要

- ・住宅リフォーム推進事業は、通常のリフォーム工事のほか、自然災害により被災した住宅を復旧する場合も利用可能
- ・過去に住宅リフォーム推進事業を利用された方であっても、再度利用が可能
- ・市町村が実施するリフォーム補助制度と併用可能

### (2) 支援内容（自然災害により再利用する場合）

#### ①対象とする建物

自然災害を受けた住宅、または住宅に付属する車庫・物置

※市町村長等の発行する罹災証明書等の提出が必要

#### ②対象となる工事

県内に本店を置く建設業者等が施工する50万円以上の災害復旧工事

#### ③支援内容

過去の補助金受給の有無を問わず、工事費の10%、12万円を上限に交付

#### ④適用期間等

平成30年3月16日までに、工事完了報告書の提出が必要

なお、既に工事を行ったものであっても申請が可能

### (3) その他対応状況

- ・7月24日から県ホームページ「美の国あきたネット」に住宅リフォーム推進事業の情報を掲載するとともに、被害を受けた市のリフォーム補助に関するホームページや災害支援サイトとのリンクを設定し、制度の情報を周知
- ・被害が大きかった市の広報誌へ、リフォーム補助制度の利用について掲載を依頼
- ・7月29日から31日まで、秋田魁新報において、災害支援の関連情報として事業の概要を掲載

# 平成29年7月22~23日豪雨 道路被災箇所図

H29.8.9 現在

